

自動車メーカーの認証試験不正に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

令和六年六月五日

提出者 長妻 昭

衆議院議長 額賀 福志郎 殿



験をすればいいですよね、というネゴシエーションをしながら決めていくわけですが、その段階において、これは厳しいのでやったんだからよかったよね、というのがちよつと現場で判断されてしまった。ですけど、使っておられる方にはどうですかというところそれは安全です。安心安全は担保されております。」

この中で特に、当局と一緒に頑張ってどういう試験をすればいいのかというネゴシエーションをしながら決める、との趣旨の発言について、お尋ねする。

- 1 当局はどのようなネゴシエーションをしていたのか、具体的に詳細をお示し願いたい。
- 2 当局と一緒にやったネゴシエーションの中で、どういう試験をすればいいのかを決めたとのことだが、どんな試験が決まったのか、具体的に詳細をお示し願いたい。
- 3 それは不正の試験との疑いを持たれる懸念があるような試験だったのか、また、不正との疑いを持たれるような試験を示唆するものであったのか。内閣の見解を問う。

右質問する。